

海洋生命資源科学専攻 令和8年9月修了 修士学位論文発表会プログラム
「主催:東京海洋大学大学院 海洋生命資源科学専攻」
開催日時:令和8年8月17日(月)9:00-10:00および令和8年8月18日(火)13:00-14:40
開催場所:品川キャンパス2号館2階200-1, 2号室

令和8年8月17日(月)9:00-10:00

No.	時間	学生氏名	修士論文題目	修士論文審査委員会委員	
				主査	副査
1	9:00-9:20	本 荘 仁 雄	定置網用海亀脱出支援システムにおける天井網の傾斜と脱出口の閉鎖に与える流れの影響について	◎ 塩出 大輔	○ ☆
2	9:20-9:40	陳 達傑	数値シミュレーションによるまぐろ延縄漁具の移動、ふかれ、および釣針振動現象の評価に関する研究	◎ 塩出 大輔	○ ☆
3	9:40-10:00	段 志越	Hydrodynamic analysis of a floating semi-closed flexible membrane fish cage with a square-type structure for marine aquaculture (海洋養殖用浮体式半閉鎖型角形状柔軟膜生簀の流体力学特性に関する研究)	◎ 董 書闖	○ ☆

令和8年8月18日(火)13:00-14:40

4	13:00-13:20	徐 浩南	Effects of light conditions on the expression of stress- and sex determination-related genes in pejerrey <i>Odontesthes bonariensis</i> larvae (ペヘレイ <i>Odontesthes bonariensis</i> 仔魚におけるストレスおよび性決定関連遺伝子の発現に及ぼす光条件の影響)	主査 ◎ ストルスマン カロス	副査 ○ ☆
5	13:20-13:40	梁 梓	Expression profiles of sex determination-related genes during heat-induced masculinization in pejerrey <i>Odontesthes bonariensis</i> (ペヘレイ <i>Odontesthes bonariensis</i> の高温起因雄性化における性決定関連遺伝子の発現挙動)	主査 ◎ ストルスマン カロス	副査 ○ ☆
6	13:40-14:00	ABIDINE MOHAMED AHMED MAHMOUD	Study on the effectiveness of artificial reefs in coastal habitat restoration (カキ殻人工漁礁を用いた稚魚育成場の造成効果に関する研究)	主査 ◎ 團 重樹	副査 ○ ☆
7	14:00-14:20	DE VERA CRISSA MAE AVILA	Integrating computer vision and fin-clip RNA-sequencing for minimally invasive individual re-identification and health monitoring in rainbow trout <i>Oncorhynchus mykiss</i> (ニジマス <i>Oncorhynchus mykiss</i> における低侵襲的な個体識別および健康モニタリングのための、コンピュータビジョンと鰭クリップRNAシーケンスの統合)	主査 ◎ 近藤 秀裕	副査 ○ ☆
8	14:20-14:40	PRAJONGPUN PONGTAM	A study on the hydroponic cultivation of Napoletano basil <i>Ocimum basilicum</i> using wastewater from a low-salinity recirculating aquaculture system with Malabar grouper <i>Epinephelus malabaricus</i> (ヤイトハタ <i>Epinephelus malabaricus</i> の低塩分循環式養殖システムの廃水を用いたナポレ	主査 ◎ 遠藤 雅人	副査 ○ ☆

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

食機能保全科学専攻 令和8年9月修了 修士学位論文発表会プログラム

主催：食機能保全科学専攻

開催日時：令和8年8月3日（月） 16：00～16：40

開催方法/場所：1号館14教室

8月3日（月）

No.	時間	学生氏名	修士論文題目	主指導教員
1	16:00-16:20	王 煜坤	マダコ <i>Octopus sinensis</i> 由来D-アスパラギン酸合成酵素の単離および酵素学的性状解析	黒瀬光一
2	16:20-16:40	JAHANGHEER, MUHAMMAD AQIB	Development of ML-QSAR model for in silico screening of ACE-inhibitory peptides using the predicted IC ₅₀ values (予測IC ₅₀ 値を用いたACE阻害ペプチドのin silico 解析に向けたQSARモデルの構築)	石崎 松一郎

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

主催：海洋資源環境学専攻 海洋環境科学専攻分野

開催日時：令和8年08月19日（金） 10：00～11：00

開催方法/場所：9号館1階104号室

令和8年08月19日（水）

時間	論文題目	氏名	主指導教員	備考
10:00-10:20	Effects of marine environmental factors on the CPUE of marbled flounder <i>Pseudopleuronectes yokohamae</i> in Tokyo Bay (東京湾におけるマコガレイ <i>Pseudopleuronectes yokohamae</i> のCPUEに海洋環境が及ぼす影響)	徐 天冠	鈴木 直樹	
10:20-10:40	コンピュータビジョンを用いた魚類の健康状態モニタリングに向けた基礎的研究	方 穎藍	呉 海云	
10:40-11:00	Interannual variability of ocean acidification in the coastal regions of the western Arctic Ocean: focus on Mackenzie River and Pacific Water contributions 西部北極海における海洋酸性化の経年変動—マッケンジー川および太平洋水の影響評価	尹 思怡	川合 美千代	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

海洋資源環境学専攻 海洋資源エネルギー学専攻分野 修士学位論文発表会 プログラム

主催：海洋資源環境学専攻

開催日時：令和8年08月7日（10：15）～08月7日（10：35）

開催方法/場所：1号館4階422号室

令和8年08月19日（水）

時間	論文題目	氏名	主指導教員	備考
10:15-10:35	日本沿岸の漂着ごみの地域特性と流出源の推定	新屋敷 大	内田 圭一	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

海洋管理政策学専攻 修士学位論文発表会 プログラム

主催：海洋管理政策学専攻

開催日時：令和8年8月17日（月）

開催方法/場所：講義棟2階22番講義室

令和8年8月17日（月）

時間	論文題目	氏名	主指導教員	備考
09:00 - 09:30	Evaluating the performance of a generalized depletion model for estimating recruitment of tropical eels (Generalized depletion model を用いた熱帯ウナギ属の加入量推定手法の性能評価)	PUTPIPAT PATOMPON	北門 利英	
09:30 - 10:00	Blue carbon initiatives toward carbon neutrality in Japan and China: A comparative analysis of policy instrument composition (カーボンニュートラル実現に向けたブルーカーボン政策の日中比較)	蔣 宛橋	原田 幸子	
10:00 - 10:30	Social impacts of infrastructure developments on coastal communities in Kenya: a case study of Mombasa port development in Mombasa county (インフラストラクチャー開発がケニアの沿岸共同体に及ぼす社会的影響：モンバサ郡におけるモンバサ港開発に関するケーススタディ)	CLEMENTINAH SIMON LOSEPICH0	猪又 秀夫	
10:30 - 11:00	中国における小学生の溺水予防教育教材開発に関する研究	陳 倬	田村 祐司	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

海洋システム工学専攻 学位論文公开发表会 プログラム

主催：海洋システム工学専攻
開催日時：令和8年7月31日（金）
場所：越中島キャンパス 1号館1階126教室

令和8年7月31日（金）

時間	論文題目	氏名	主指導教員	備考
10:30～11:00	Atmospheric corrosion of steel, copper and galvanized steel at the Kakkonda geothermal power plant: a one-year field exposure study (葛根田地熱発電所における鋼、銅、亜鉛めっき鋼の大気腐食：1年間の大気暴露試験)	スー スー イ	盛田 元彰	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。
※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

海運ロジスティクス専攻 学位論文公开发表会 プログラム

主催：海運ロジスティクス専攻

開催日時：令和8年7月30日，8月5日（水），8月6日（木）

開催方法/場所：対面式および遠隔

令和8年7月30日（木）オンライン

時間	論文題目	氏名	審査委員	備考
15:00～15:30	VLM-Based autonomous navigation system for unmanned surface vehicles using a single camera （単一カメラを用いた無人水上艇のための視覚言語モデルベース自律航法システム）	金 泰延	主査：近藤 逸人	遠隔 リンクは主査 までお問い合わせ ください。

令和8年8月5日（水）越中島キャンパス1号館 115教室

時間	論文題目	氏名	審査委員	備考
14:30～15:00	Comparative study of deep learning architectures for unmanned surface vessel propeller fault diagnosis using hydroacoustics （水中音響信号と各種ディープラーニングモデルを用いた無人水上艇プロペラの故障診断に関する比較研究）	KIDPRASERT THANAPOL	主査：岡崎 忠胤	海洋AI・DS QAU推薦： 福田 厳
15:00～15:30	Adoption of parcel lockers and pickup stations in Shenzhen: practices, regulations, and spatial distribution （深セン市における宅配ロッカーおよび受取拠点の導入：実践、規制、空間分布）	宋 哲	主査：坂井 孝典	
15:30～16:00	Profiles of electrification-feasible goods vehicles and the impacts of electrification policies: A metropolitan-scale analysis （電動化適性を有する貨物車両の特性と電動化政策の影響：大都市圏における分析）	TOLENTINO DEAN JASPER DIZON□	主査：坂井 孝典	
16:00～16:30	An interpretable machine learning framework for predicting vessel estimated time of arrival using AIS data （AISデータを用いた船舶到着予定時間の予測に向けた解釈可能な機械学習フレームワークの構築）	BOONNIAM NICHAKAN	主査：渡部 大輔	
16:30～17:00	Enhancing maritime transportation safety system in the Republic of Azerbaijan （アゼルバイジャン共和国における海上輸送安全システムの強化）	NURADDINOV ELVIN	主査：渡部 大輔	
17:00～17:30	都市河川環境における三次元点群船舶認識と検証	楊 雋豊	主査：古谷 雅理	

令和8年8月6日（木）越中島キャンパス1号館 114教室

時間	論文題目	氏名	審査委員	備考
14:00～14:30	台風通過時に生じる海面水温低下における亜熱帯モード水の役割	廖 志偉	主査：小橋 史明	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔開催の場合、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。